

平成26年度市民事業交流会 活動結果報告

平成26年10月19日に開催した「市民事業交流会」の内容は次のとおりでした。

名 称	市民事業交流会（「もり・みずカフェ ー水源環境保全・再生に取り組む市民団体活動展ー」）
委員出席者	増田 清美、萩原 なつ子、服部 俊明、林 義亮(市民事業専門委員会) 森本 正信、坂井 マスミ、中門 吉松、西 寿子、倉橋 満知子(県民フォーラムチーム・コミュニケーションチーム)
開催日時	平成26年10月19日（日） 10:15～16:30
開催場所	新都市プラザ（そごう横浜店地下2階正面入口前） 市民フロア ミーティングルームNo.3（そごう横浜店9階）
出 展 者	もり・みず市民事業支援補助金補助事業者 17団体（欠席7団体）
内 容	<p>1 開会あいさつ 増田委員長 皆さまの日ごろの水源環境保全・再生にむけた取り組みを県民の皆様に向けてPRし、団体間の交流を図ることを目的として、一昨年度より「市民団体活動展」を開催している。 今年度はミーティングルームにおいて、日ごろの活動について団体の皆様との意見交換会を開催する。併せて、新都市プラザでは来場者そして行き交う方々へ向けて、皆様の日ごろ活動について発表していただく時間を設けている。 ぜひこの機会に、団体間の交流を深めるとともに、県民に対して積極的に団体活動のPRを行っていただきたい。</p> <p>2 市民団体活動展（11:30～16:30） （1）各補助団体による出展 ①団体活動紹介ポスター、写真の展示 ②チェーンソーアート作品、間伐材製品等の展示 ③水質調査結果・調査地点写真の展示 ④水質調査の体験 ⑤水生昆虫などの観察 ⑥竹製品のプレゼント など</p> <p>（2）県・県民会議による出展 ①水源環境保全・再生施策紹介パネルの展示 ②補助団体を紹介した冊子の作成・配布 ③着ぐるみ「しずくちゃん」及び「かにやお」（NPO 協働推進課）による演出 ④各種広報資料の配布</p> <p>3 ワールド・カフェ方式による意見交換会（10:15～12:15） ①ミニ講座「森林の現状と再生に向けた取組」（15分） ②第1ラウンド（20分） 問い「活動資金はなぜ集まらないの？」 ③席替え（テーブルに1人残して） ④第2ラウンド（20分） 問い「活動資金を集めるためにはどのようなことが必要でしょうか？」 ⑤席替え（第1ラウンドのテーブルに戻る） ⑥第3ラウンド（20分） 第2ラウンドと同じ問いで意見交換</p> <p>4 閉会あいさつ 増田委員長 本日は約500名の方にクイズに参加いただいた。アンケートの結果や、県民・参加団体の皆様からいただいたご意見を元に、平成27年度以降も市民事業交流会を開催したいと考える。今後も、市民団体の皆さんの取組が拡大・拡充し、水源環境保全・再生の取組が進んでいくことを期待する。</p>



<来場者への活動紹介>



<来場者への活動紹介>



<「しずくちゃん」と「かにやお」による来場者とのふれあい>



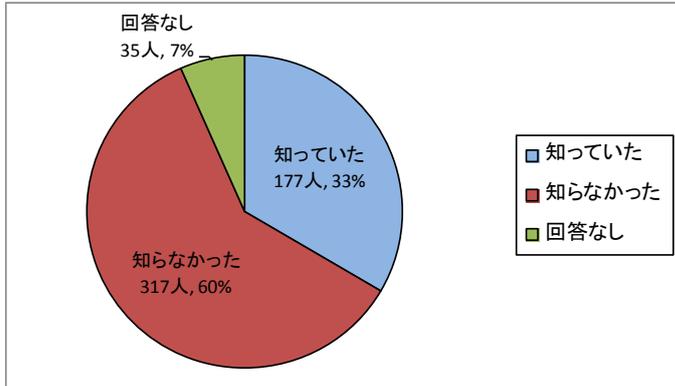
<ワールドカフェ方式による意見交換会の様子>
(そごう9階 市民フロアミーティングルームNo.3)

平成26年度市民事業交流会 アンケート集計結果（県民）

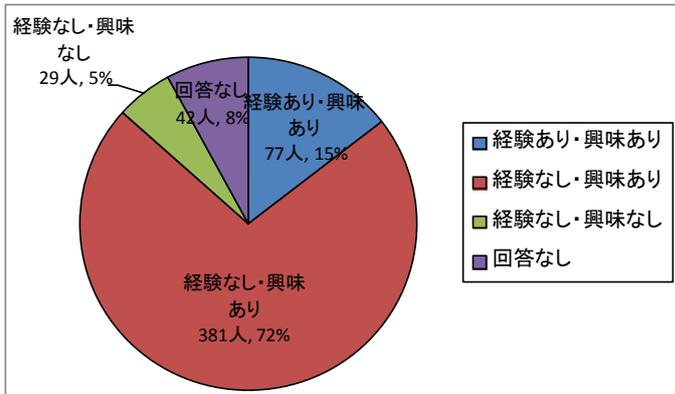
今後の取組の参考とするため、交流会にご来場いただいた県民の方々にクイズ及びアンケートをお願いしたところ、多数のご回答をいただきました。集計結果は次のとおりです。

■回収したアンケート数…529枚

Q 1 市民団体が水源環境保全・再生の活動を実施していることをご存じでしたか。

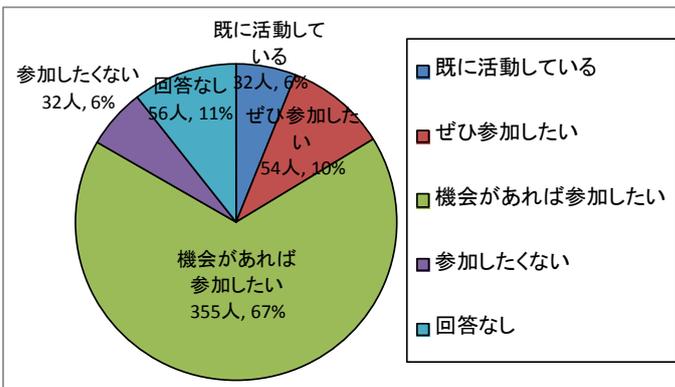


Q 2 水源環境保全のための市民活動を行っていますか（過去の経験を含む）。また、こうした活動に興味がありますか。

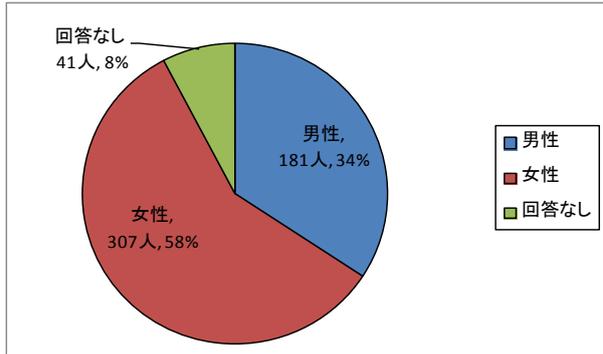


具体的な活動内容（「経験あり」回答者）
・道志村水源林間伐隊「道っ木い〜ず」

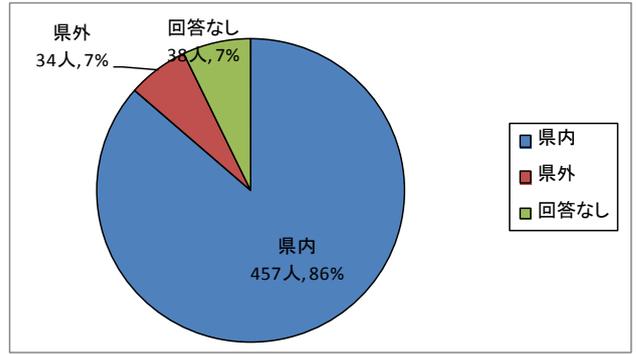
Q 3 本日の活動展を見て、市民活動に参加してみたいと思いましたか。



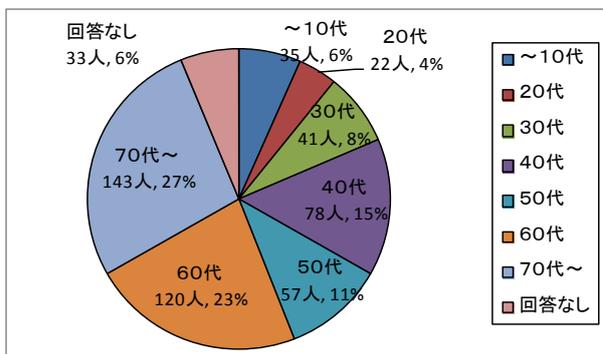
Q 7 性別



Q 8 お住まい



Q 9 年齢



10/19市民事業交流会(個人) アンケート記入事項

● 2. 水源環境保全の市民活動を行っているか記入欄

1	道志村水源林間伐隊「道っ木い〜ず」
2	多摩川沿いのごみ拾い

● 3. 市民活動展を見て市民活動に参加しない理由記入欄

1	親子で参加出来るなら
2	休日は休息の為
3	年齢
4	あまり時間がない
5	82歳なので
6	子育て等で余裕がない
7	親の介護
8	時間が無い
9	高齢の為
10	時間が無い
11	機動力がないから
12	高齢のため
13	年により
14	高齢
15	高齢で健康を害しているので残念

● 意見・感想記入欄

1	こういうアンケートを取ること事態が失礼です。各団体の人に失礼です。団体ごとの人気投票みたいに思われます(問題文の「好きな団体」に丸印あり) AKBの総選挙ではないのです。一番大切なのは各団体どの様にやっているのか、また、参加している県民の人達がどのような思いでいるかなど、汗と涙と喜び等の苦労話をする事がこの様な催しでは大切だと思います。反省してください!
2	学校(小学校)のキッズプログラム等で教えに来て欲しい
3	水資源を大切に守ってください。中国に取られないように
4	良い活動ですね、勉強になりました
5	ありがとうございます
6	息子が森に興味があり、機会があれば行ってみたいです
7	小学4年生の娘が、今、学習で水道について勉強しています。小さな力が、大きな力になると思います
8	とても大切な活動だと思います。機会があれば親子で参加したいです
9	今後の取組、将来の課題等が知りたいです
10	今日のイベントを見聞きして、皆様の活動の素晴らしさと自然の尊さと大事さを改めて感じました
11	温暖化が進み、今後ますます水資源の重要性は増していくと思う。国を挙げて取組むべき分野だと思う、中国に買占められないよう、国を挙げて守るべき。鶴見川をきれいにしたい、せめて多摩川レベルまでなら出来そう
12	県の広報等でもっとアピールして欲しい
13	説明を聞いてすごく関心しました
14	水は大事ですね。皆様の努力によって守られているのですね、ありがとうございます
15	分からない事が、説明を通して大変勉強になりました
16	地道な活動だけれども、自然を保全する意味でぜひ継続活動して欲しい

●意見・感想記入欄

17	横浜水源保護ボランティアに参加したことがあります
18	里山を守れば水もきれいになります
19	テロに気をつけてください
20	8の団体さん（四季の森）の手作りの品がとても良かったです
21	ゴチャゴチャして分かりにくい、もっと単純にすべき
22	とても大切な活動なのに普段あまり意識していませんでした。チャンスを見つけて参加してみたいです
23	必要な活動だと思います。特に水源の保全
24	水や自然を大切にすることで色々な副産物が出来るので、いい事だなと思いました
25	一人一人がやらなくてはいけないこと。米のとぎ汁気をつけます
26	上下水道、森林等の見学会をもっと多く計画して
27	8番の中島さんの作品がすごい！
28	水を大切に使いましょう
29	楽しい活動
30	初めて見せて頂き、こんなにたくさんの活動をされていた事に驚きました。これからも宜しくお願いします
31	素晴らしい活動に取り組んでくださってありがとうございます
32	丹沢の自然保護は大切
33	子供が興味深く見ていて良かった
34	もっと若い人が興味を持ち、活動に参加するようPRして欲しい
35	里山の自然環境を守る活動、すばらしいですね
36	飲み水の大切さがわかります
37	これからも頑張ってください綺麗な水を作り続けてください
38	生活をしていくのに一番大切なものを守る素敵な事業で、続けていきたいと思えます
39	横浜以外の市でも活動展を開いて欲しい
40	四季の森里山研究会の場所が近いので、行ってみます
41	今後も引き続き活動を願います。日本には必要である！
42	水を大切にしていきたいです
43	大切にします
44	小中学校の時に道志山系によく行きました。”道志っ子”はおいしくなかったのが残念でした
45	声をかけて頂かなければ通りすぎていたイベントでした。声をかけて頂いて本当にありがとうございました
46	すごく勉強になりました
47	森林インストラクター取得中。もっともっと啓発してください
48	水は大事、大切に使うために出来ることをいつも考えています
49	ご苦労様です
50	環境を維持していくのは難しい事ですね
51	各ブースの方々の熱心さに感激いたしました
52	3年前に丹沢のタブが枯れている所を見てきました。ショックを受けました
53	引き続き取組みに力をいれて欲しい、がんばってください
54	神奈川県は水資源においては、心配ないと思いますが、保全して枯れないように協力したい
55	毎日水を使用しております、ありがとう
56	大いに興味あり。高齢の為活動は出来ませんが、各団体の活動を影ながら応援いたします
57	富士山の水を飲んでいる事を知り、良かったです

●意見・感想記入欄

58	おいしいお水のありがたさが理解出来ました、ありがとう
59	横浜でおいしい水が飲めるのは、森林環境のおかげだと思いました
60	自然のもので作るものはあたたかみがあってステキでした。森のにおいがしました
61	楽器がすごいおもしろい
62	楽器が楽しかった、工夫してあって勉強になった
63	楽器がすばらしかったです、振動によって回るのはすばらしい
64	色々と水源があり、きれいな水にしたい
65	環境保全は大事なことで皆様よく頑張っていると思います
66	水源を守る為に色々やってくださっていて、感謝いたします。ありがとうございます
67	川崎市民は水がどこから来ているのか知らない。オモシロクナイ
68	いつもありがとうございます。とても感心しました
69	木から物を作ってすごいと思いました、がんばってください
70	子供たちへのPR活動をもっとしてください。興味を引く方法で
71	命の水は常に浄く良くではない、よろしく
72	水道の蛇口から直接おいしい水が飲めるように活動してほしい
73	大切な取組だと思います
74	知らない事が沢山あるのですネ、油の処理、改めて気をつけます。一人一人の努力が必要です
75	水源活動している方が分野に別れ、色々活動をしている事を始めて知り感動しました。生活の面で協力出来たら良いと思いました

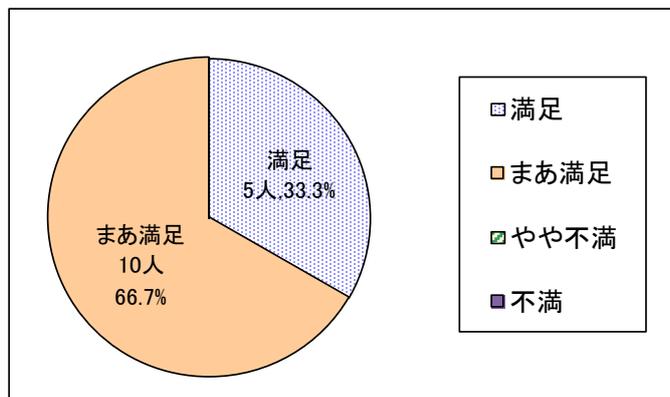
平成26年度市民事業交流会 アンケート集計結果(出展団体)

今後の取組の参考とするため、交流会に参加いただいた市民団体にアンケートをお願いし、ご回答をいただきました。その集計結果は次のとおりです。

■回収したアンケート数…15枚

(市民事業交流会出展団体：17団体 うち、意見交換会出席団体：15団体)

Q1 本日の交流会(市民団体活動展)はいかがでしたか。



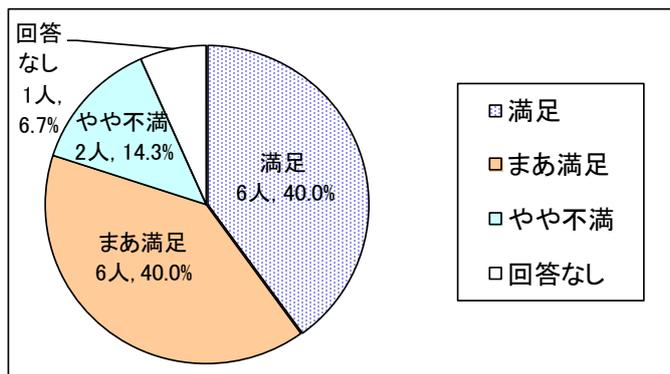
満足できた点の主な意見

- ・人通りの多い場所で、来場者が多かった。
- ・他の団体と交流できた。
- ・他の団体の活動が理解できた。
- ・自分たちの活動が市民にアピールできた。
- ・一般市民との交流ができた。

不満だった点の主な意見

- ・初めての参加で状況不明だったが、次回からのヒントがいろいろ得られた。
- ・終了時間が遅すぎる。

Q2 本日の交流会(意見交換会)はいかがでしたか。



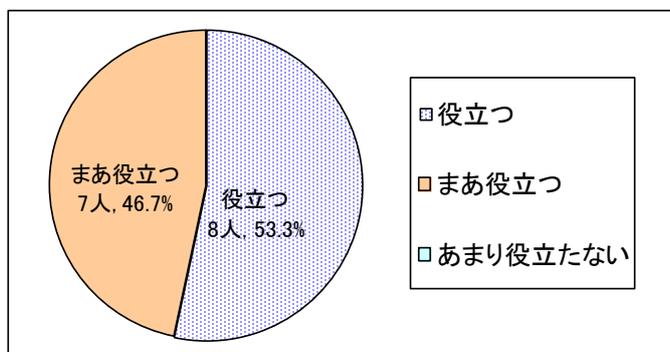
満足できた点の主な意見

- ・立場、持ち場で異なる意見があることを発見したこと。
- ・助成金獲得のヒントが得られた。
- ・他の団体の活動内容や課題が分かり参考になった。
- ・自由な意見交換が出来て、他のグループの考えが参考になった。

悪かった点の主な意見

- ・討論の内容が主題とずれていた。
- ・時間的に早足でじっくり考えられなかったこと。
- ・問題解決には掘り下げが浅すぎる。

Q3 本日の交流会は今後の活動に役立ちますか。



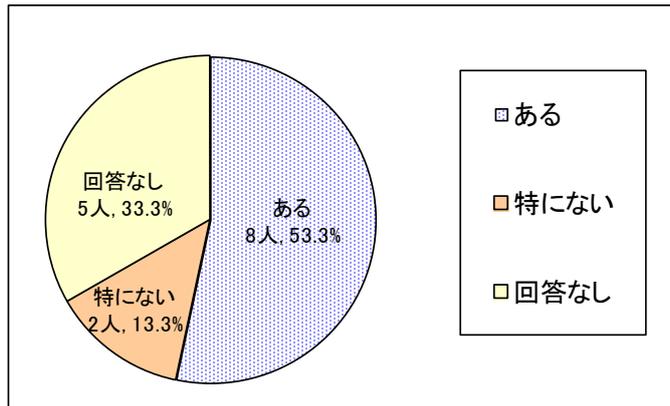
良かった点の主な意見

- ・他の団体の活動概要がつかめた。
- ・意見交換で有益なことが聞けた。
- ・課題が発見できた。
- ・活動のPRの方法等を考えるのに役立つ。
- ・一般市民にアピールできた。
- ・資金不足解消の色々な方法がわかった。

悪かった点の主な意見

- ・他の団体の展示を見回れる余裕がなかった。
- ・アンケート記入所の前の看板見る人が少なく、レイアウト改善の余地あり。
- ・毎回同じことをやるのではなく、何か戦略的な仕掛けをしたい。

Q4 出展団体のうち、出展内容が特に良かったという団体はありますか。



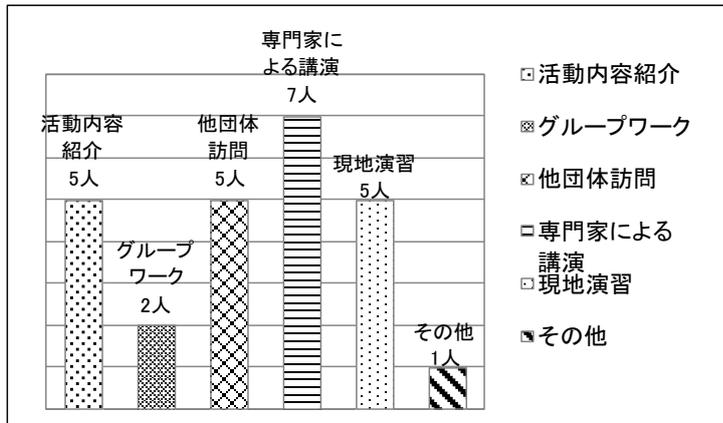
良かった団体と主な意見

- ・NPO法人神奈川県環境学習リーダー会
→きれいな川に住む小さな水性生物を実体顕微鏡で実際に見て頂いていた事。
- ・NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会
→説明が分かり易かった。
- ・NPO法人 日本の竹ファンクラブ
→出品が多く目をひいた。
- ・中津川仙台下クラブ
→河川の模様が写真で詳解されていた。
- ・NPO法人 四十八瀬川自然村
→子供達を楽しませる工夫がされている。
- ・NPO法人 四季の森里山研究会
→展示物にクラフトが多く、一般の人の興味が湧く。
- ・NPO法人 山崎・谷戸の会
→会の中で各班に分けて色々な活動を行っている。

その他意見

評価は不要。いずれの団体もボランティア意識で努力している。

Q5 今後、交流会を開催する場合、どのような内容を希望しますか(複数回答可)



その他で寄せられた意見

- ・交流会以前に、相互の情報伝達が欲しい。

Q6 その他、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

寄せられた主な意見

- ・横浜(人が多い場所)での開催は意味があるものだと思う。
- ・横浜は人も多くいいかもしれないが、県央地区でもやったらどうか。
- ・会場は少し狭いが、人通りを考えると仕方ないかな? 駅にも近いし!
- ・開催時期、会場共に良いと思う。
- ・10月~11月は環境関係の行事が多く、他団体も多忙だと思われる。時期を繰り下げるなどの工夫があれば良いと思う。
- ・他団体の活動で刺激を得ることができ、持ち帰る材料を得られた。
- ・各団体コーナーで販売できると良い。(難しいか?)
- ・各団体の活動現場(現地)を順番に訪問する。
- ・実際の活動拠点で交流会を行う。
- ・単独でなく、関連団体と共催もよいのではないかな。